

令和5年度 第1回児童館運営協議会 会議録

開催期日	令和5年度8月24日(木) 午後2時～3時30分				
開催場所	三郷市役所 本庁 7階農業委員会室				
出席状況	委員13名中7名 事務局8名				
傍聴人状況	0名				
主な議題	(1)令和4年度後期(10月～3月)事業報告				
	(2)令和4年度後期モニタリング評価				
	(3)その他				
席次番号	委員氏名	摘要	席次番号	委員氏名	摘要
1	相澤 雅子	出・欠	8	高鹿 祐子	出・欠
2	内山 久仁江	出・欠	9	川口 奈津美	出・欠
3	根岸 和代	出・欠	10	櫻井 早希	出・欠
4	斎藤 千秋	出・欠	11	小柴 彩	出・欠
5	榎本 美穂	出・欠	12	佐々木 秀年	出・欠
6	吉村 達則	出・欠	13	小林 斗志子	出・欠
7	青柳 秀和	出・欠	14		出・欠
事務局	須賀 加奈	子ども未来部長	事務局	宮里 良天	北児童館館長
事務局	高橋 憲司	子ども支援課長	事務局	松村 美奈子	南児童センター館長
事務局	岡安 尚登	子ども支援課長補佐 子ども支援係長	事務局	杉浦 真美	早稲田児童センター館長
事務局	秋本 いずみ	子ども支援係主任	事務局	笹野 晋助	株式会社コマーチム 第二事業部部长

会 議 名		令和5年度 第1回児童館運営協議会
議事	事務局	1.開会 (司会進行 高橋課長)
		2.委嘱書の交付 須賀部長より 挨拶 (須賀部長)
		3.議事 (議長:相澤会長)
		1) 令和4年度後期事業報告について (資料1参照) ※資料1「三郷市立児童館・児童センター令和4年度後期事業報告書」を説明
	事務局	南児童センター (松村館長) 令和4年度月別利用者集計表について説明 令和4年度後期事業報告【ハロウィンお楽しみ会】【オレンジリボン運動】 【クリスマスお楽しみ会】【クラフト教室】【バレンタイン工作・みなみこども委員会】 【移動児童館 (小学生)】について説明
	事務局	早稲田児童センター (杉浦館長) 令和4年度月別利用者集計表について説明 令和4年度後期事業報告【キッズフェスティバル】【ハロウィンイベント】 【小学生ミニソフトテニス】【丹後小2年生街探検】【みさと子どもまつり】 【もりもりサンデーJANP-JAMタイム】【ママのおしゃべりタイム】【県民の日】 【オレンジリボン活動】【すくすくリズム】【ウィンターパーティー】 【大掃除JANP-JAMタイム】【昔あそび】【節分工作】【スポーツチャンバラ教室】 【移動児童館 (小学生)】【ハンドメイド教室】について説明
	事務局	北児童館 (宮里館長) 令和4年度月別利用者集計表について説明 ※10月から1月の分については瑞沼市民センターでの人数 ※2,3月は希望の郷市民交流センターに移ってきてからの人数 令和4年度後期事業報告【らっこひろば】【親子観劇会】 ※2/13希望の郷に移転後【オープニングイベント・プラバンでキーホルダーづくり】 【Kitaカフェ】移転後も7月までKitaカフェは午後5時に終了していたが、8月から午後6時45分まで延長。 ※移転前は瑞木小、桜小の児童が多かったが、移転後は立花小、彦郷小、彦糸小の子が多い。
	【各委員からのご意見、質疑等】	
委 員		説明と写真で具体的に活動を拝見。楽しいアイデアで子ども達も参加できる企画や運用の方法など子どもたちを楽しませることができ、自分も学んでいる気がする。
		近いので南児童センターに行っている。ポッチャなど先生が来てくれる企画や、前川中など近隣の学校と力を合わせているところが良い。写真で具体的に伝わっていて自分も体験できているような気持ちになる。
		早稲田児童センターの写真から興味を持ったのが植物を育てよう・大掃除の写真。子どもが自ら児童センターの花壇に植物を植えることでさらに愛着が育つ・植物や緑を育てて環境問題のスタートになる。
		大掃除も季節ごとのお掃除をすることで愛着がわく・季節の行事に対する関心もわいてくる

	のではないかと興味深く拝見。
委員	北児童館、南・早稲田児童センターと遊びに行っている。以前はコロナで出来なかったことが動き出して有難く思う。わからないのだが、新和小、幸房小は早稲田児童センターの管轄になるのか。
事務局	新和小は南児童センターがおたよりを配布している。
委員	子どもがどこから来ているのかはわかるものか。
事務局	距離があるので学外という事もあり日常的な利用は幸房小のお子さんは少ない。保護者が送り迎えしてくれる家庭でないと来られないが、忍者学校などの行事は参加者の半分が幸房小のお子さんで、大きい行事の時は多い。
委員	親が連れて行かないと行けないので、子どもだけで行けたらとも思う。
	質問1：中高生の居場所づくりで月1回だといけない人も多いのではないかと。今後の開催についてはどうか。
	質問2：年齢ごとに部屋が分かれていて、入っていけない部屋がある。兄弟が多い場合など未就学児と一緒に遊べる児童館であって欲しいと思うが。
委員	3つの児童館が豊富・面白い内容で工夫されている。関わる職員の大変さや、参加する子どもたちにとって良い遊び、学びになるのだと思い聞いていた。デジタル的な事が多いが、体験や人と関わる事をさせてもらえる児童館やセンターの役割は大きい。三郷市は子育てしやすいのだと思い聞いていた。
	1点気になった所、ケガがつきもので喧嘩は良いとしても、ケガや事故が無いように職員は見ていると思うが、もし怪我や事故があった時の対応はどうなのか。本校の児童がわざとではないが他校の児童を怪我させてしまうことがあったが、保険がない児童の場合どうなのか。彦糸小の子ども達は近いこともあり北児童館によく遊びに行っている。暑い時期でも遊びに行ける児童館があり安心している。保険の整備があるとさらに安心して遊べるのではないかとと思う。
委員	児童館に近いので行っている。2月からの開館で以前とは違った雰囲気。遊具が少ないかなと思っていたが最近増えてきた。明後日もフェスティバルがあるので楽しみにしている。
委員	小5、小1、年少の子どもがいる。南児童センターを利用している。人気がありチケットの争奪戦になることもある。職員が子どもたちの為にやってくれることが分かるので親としても安心して参加させている。フェアトレードやチョコレートの話、SDGsの話を取り交ぜているのが良いと思った。遊びだけではなく教育に関しても伝えてもらっている。
	北児童館のKitaカフェについては時間を遅くしたところが良い。中高生は放課後の時間が短いので午後6時45分までというのはとても良い。早稲田児童センターの大掃除は最後にお菓子をあげて褒められ、達成感や楽しさが出ている。家でもやって欲しいと思った。
委員	早稲田児童センターが近い。小2、小4の娘がいる。赤ちゃんの時から利用。12月からすくすくリズムが再開。手遊びとダンスなど体を動かすことが大好きで、午前中助けられて子育てができた。
	子どもだけで児童館に行くことが多くなり荷物の置き場に不安があったが、荷物置き場が出来て安心。より使いやすくなった。親の交流ができなかったが、小さい子どもを持つお母さんはイベントを楽しみに交流をはかっている。親子で作って食べるちびっこパーティーも良い思い出。コロナが落ち着き再開したら親同士の交流も広がっていけると思う。
議長	中学生以上の居場所を月1回開催しているところだが、それ以上はできるのか。各児童館での怪我への対応で、職員の心構えや対応はどうなのかを知りたい。
事務局	中高生の居場所作りは、3館とも今年度から毎月1回行うことになった。その前までは開催回数も時間もバラバラだったが話し合い今年度から月1回となった。今後は指定管理という事もあるが、今年度に関しては月1回の開催で進めていく方向。
	年齢ごとに入れない部屋の幼児室の運用は、小学生の部屋はあっても幼児室がないところもある。赤ちゃんの居場所には小学生が入らないようお願いしているが、検討課題とする。
	(北児童館の)怪我については職員が見回っていた中でのスキをついた出来ごとだったと分かった。各児童館にて保険に入っている。館内の怪我ではあるが、故意のケガについては適応されなかった。職員の見回りを夏休み中は実施していた。保護者への連絡等についてもその場で

	確認が取れるものについては職員から保護者に連絡するよう今後徹底していく。
	委員からの親子の交流ちびっこパーティーについては、早稲児調理室を用いて小学生向けの業を行う予定だったが、4年間使用していなかった為今後水道・ガスの点検を行う。
	検討課題とする。
委員	先ほどの補足で、中高生の取り組みがあることを初めて知った。どれくらいの需要があつてのことなのか。参加人数が少ないところでの開催だけを増やすことはどうなのか。
	こうだったら来られるという事であれば、来年度以降増やすのはどうか、現時点で開催を増やして欲しいという事ではない旨をお伝えする。
	幸房小、新和小の話をしたが、今後中央地区に児童館を増やす事は出来ないか。
事務局	中高生タイムについては、国から児童館において、中高生への果たす役割という事で中高生の居場所づくりがあり、徐々に取り組んでいるところ。
	人数は少ないが、人数が少ないからやらないという事ではなく、人数が少ないのであれば人数を増やしていく努力をすることで取り組んでいく。
	次に児童館の数について、確かに三郷中央のエリアで児童の数が増えてきている。中央地区に児童館を新しく作る事については、重大な検討課題となるので内部の方で話をしている状況。
	2) 令和4年度後期モニタリング評価について(資料3参照)
事務局	南・早稲田児童センターの運営については、子ども支援課において、指定管理者の(株)コマームに委託し、北児童館に置いては社会福祉協議会を指定管理者として市民活動支援課に希望の郷全体のモニタリング評価をお願いしている。そのためモニタリング評価については南・早稲田児童センター児について掲載。三郷市指定管理者モニタリング要領に基づいて、4月から9月の半期の評価を10月の末日までに、年度評価については当該年度の翌年度4月末までに合計点を100点満点に換算して評価を行い、当該評価を指定管理者に通知するものとある。今回の評価については年度の評価であり、モニタリングの評価報告書となって、南児童センター、早稲田児童センターの順で掲載している。
	評価表の項目について各項目5点満点で、一つの満点が5点満点で合計が70点以上の場合については管理運営は良好。南児童センター、早稲田児童センター共に今年の4月17日に現地を訪問し現状の確認と施設の運営を確認しながら実施した。
	南児童センターについては昭和59年4月に設置し今年で39年、早稲田児童センターについては平成6年4月に設置して今年で29年となり、両センター共におよそ30年が経過しているため各施設共に修繕箇所が多くなっているのが現状である。
	早稲田児童センターについても8月18日に給水施設の故障ということで臨時休館を行った。三郷市の施設については、今後長寿命化計画に基づいて日程は未定だが実施していく方向になっている。
	南児については早稲児に比べて部屋数が少ないため、物をしまうスペースも少なく空き部屋の活用ができない。南・早稲田児童センターについては、100点満点とした際の評定は、差異はあるが同一の75点となった。以上報告とする。
	<b>【その他意見】</b>
委員	施設の年数が経っているが建て替える等はあるのか。
事務局	それぞれ年数が経っているので、その都度修理を行っている。
	建て替えについて市では、基本的に長寿命化として計画に沿って取り組むことになっている。
委員	初めての任用でよくわからないのだが、南・早稲田センターを管理するコマームの管理状況がどうなのかを子ども支援課が評価したという事で良いのか。北児童館はどうなのか。
事務局	希望の郷交流センターが児童館を含めて管理をしている。児童館だけではなく館全体のモニタリングを市民活動支援課で行っている。
委員	質問2点・北児童館の外部評価が今後出てくるのか。
	・100点満点とした時の評定75点となるが、25点を何とかしないといけないといけないという気持ちになる。75点が良いのかどうかを教えてもらいたい。
事務局	今三郷市にある三つの児童館は全て指定管理、いわゆる業務委託のような形になっている。南・早稲田児童センターについては株式会社コマームが、北児童館については希望の郷交流センターと一体的に、社会福祉協議会が指定管理している。北児童館については今回モニタリン

	<p>グを支援課で実施して報告する。北児童館は市民活動支援課でモニタリングをやることになるが、市民活動支援課からも北児童館については、次回から支援課も一緒に参加してモニタリングを行う。次の会議ではモニタリングの結果をご報告する予定。</p> <p>75点という評価については、支援課として厳しめに採点しているので改善してもらおうようお願いする。</p>
	<p><b>【事務局より】</b></p>
事務局	<p>本日お配りした意見書についてご意見等があれば、FAXメールにてお願いしたい。</p> <p>コロナ感染対策で実施できなかった事業についても、令和5年度はできる限り実施していく。児童館運営委員の皆様にはお力添えを頂ければ幸いである。</p>
議長	<p>本日は以上。皆様のご協力に感謝する。</p>
会長	<p>貴重な意見に感謝する。夏休みは終わるが、子ども達と乳幼児のお母さん方も交流ができ、孤独にならない楽しい場所を作って欲しいと思う。北児童館、南・早稲田児童センターについても多くの市民の方に親しまれているという事もわかった。</p> <p>地域の皆様の健やかな育ちと健康の増進が図られるようお願いしたい。私たちも協力して地域の子ども達、お年寄りとの年代交流を図りたい。</p> <p>以上。</p>



I





I

I